

## 2級・3級 合格体験記

### 2級

H. B. さん

私は幼い頃から語学や礼儀作法が好きで、また観光旅行も好きでした。そのため、観光関係で言えばバスガイド、旅行関係で言えば（リゾート）ホテルフロント・受付係に憧れていました。

つまり将来は、英語を使用した職業に就きたいと思い観光英検を受けました。

私は語彙と文法が苦手なので、いつもテキストを見ながら音声を同時に聞き、さらに辞書を調べて学習をしました。口頭と、書きながら文法事項を覚えることで、自然と身につけ、英会話学校で応用しました。

英語は世界共通語なので、海外留学では、特に観光英検テキストが活用でき、強い自信が持てて嬉しいです。

M. I. さん

私は今、旅行業に従事しています。そのため、頻度は多くないですが、外国人のお客様に英語でメールを書いたり、添乗員としてお客様について海外に行くこともあります。日常的に使う英語と仕事で使う英語は異なるため、いざ必要に迫られると「あ～、これなんて言うんだろう!？」ということは多々あります。

観光英検との出会いは、たまたま道端で見つけたポスターでしたが、観光に特化して仕事にもすぐ使えそう!とすぐに資料請求をしました。

英検二級と同等の難易度と聞いたことがありますが、あくまで観光英語にスポットを当てた検定なので、意外と知らない単語や聞いたことのない言い回しが出てきます。でも、そんな時も過去問のテキストが有効です。使用頻度の高い単語は繰り返し出題されるため、テキストを何度か解いていけば自然と身に付きます。

特にクセのある文章が出るわけではないので、出題傾向を掴んで、ボキャブラリーを増やすのが合格への近道だと思います。

今回が初めての受験でしたが、実務に直結しているの、これから仕事で生かせるのではないかと楽しみです。

次は一級に挑戦して、使える英語を身につけて行きたいと思っています。

仕事と直接は関係がない方も、旅行に行った時の諸々の手続きなど、すぐ生かせる点や楽しみながら勉強できる点で観光英検はオススメです。

M. O. さん

観光英検を受験したのは、旅行業界に携わる者としてとれだけの英語能力レベルがあるのか試してみたかったことや新しく観光に関する英語や観光情報を学びたかったからです。

試験のための学習方法としては、過去問を一冊購入し、それぞれの問題を二回ずつ繰り返して解きました。解説をきちんと読み、決まった言い回しなどは暗記するようにしました。

また、観光に関する問題では答えを覚えるだけでなく、関連するキーワード、観光情報を自分で調べて覚えるようにしました。

勤務先が旅行業界なので英語を使う機会が多く、この観光英語の問題に出た受け答えも何度か使うことがありましたので、受験してよかったと思います。

### 3級

N. I. さん

私が観光英検を受けた動機は、学生時代から英語が好きで英語を専攻しており、社会人になってから資金を自分で用意した後、学生時代に果たせなかった英語圏への留学も経験。社会人になり、偶然、転職先の職場が旅行関係であったこともあり、旅行が趣味ということもあって英語は私にとって身近な存在ではありましたが、自己啓発も兼ねてというのが観光英語検定受験の始まりだったように思います。

また個人的には子供の頃から趣味として英語

のスクールに通っており、30代という年齢的なことも踏まえると、何かしら資格を取ることで改めて自分の自信に繋がればと思っていた面もあります。

正直なところ、仕事などを理由に英語の学習を先延ばしにしてしまいがちで、英語力が伸び悩んでいたこともあり、この検定を機に英語や観光知識など、自分自身の教養の幅を広げられたら、という側面も強かったかも知れません。

学習方法については、三修社からの観光英検過去問題集 3級を購入し解いていました。平行して他の英語の資格も勉強していた為か、実際の試験は対策問題集をこなしていれば、それほど難しく感じられませんでした。

この体験記を読んで下さる方々の中にも様々な思いで観光英語に興味をお持ちの方が多いかも知れませんが、年齢が幾つになっても、何事も積み重ねが重要であることを今回の試験を機に改めて感じました。

何事も起きる出来事に素直さを持って接し、試験に合格し、それを機に皆さんも新しい自分をみつけられる事を願っています。

私もまた、これを機に上の級へと挑戦し、新しい世界の扉を開いて行きたいと思います。

Y. K. さん

私は、短大時代、ESS (English Speaking Society) サークルに所属しておりました。

そこでは、Guide Section に所属しておりまして、主な活動内容としましては、名古屋城や京都へ行って、外国人観光客に対して英語で案内をしたり、他大学が主催する Guide Contest に出場して、自分で作成した Slide を使用しながら、外国人審査員に対して英語で日本文化の紹介(私の場合は、「お月見」)をしたりしていました。

社会人になって 16 年目となり、短大卒業後もずっと英語の勉強は続けておりましたので、「何か英語で出来ることはないか?」と考えていた際に、「観光英語検定」の存在を知り、昔

の血も騒ぎだし?ました。初めて受験することもあり、まずは、3級を受験してみようと思いい立ちました。

試験のための学習方法は、とにかく単語集と過去問題集を、一冊ずつ徹底的に学習しよう!と決め、2冊の本を手に取りました。

- ・「受験者必携!観光英検3級単語集」
- ・「観光英検3級の過去問題+解答と解説 第23回~25回 CD付」

学習しているというよりは、どちらかというと観光関係の問題ばかりなので楽しめました。

この2冊だけを繰り返し解き、本番に臨みました。

まだ合格したばかりなので、これからこの資格を役立てていきたいです。